

町民アンケート調査 結果概要

1. 町民アンケート調査概要	2
1-1. アンケート調査の目的	2
1-2. 調査の概要	2
1-3. 設問設計	2
1-4. 調査票	3
2. 集計結果	12
愛着（問2）、定住意向（問3）	12
生活環境（問4、問5）	13
将来像（問6）	17
充実してほしい公共施設（問7）	17
協働のまちづくり（問8、問9）	18
将来人口（問10）	19
地方創生事業（問11）	20
特に力を入れるべきSDGsのゴール（問12）	22
役場周辺の土地利用（問13）	22
自由意見	23

1. 町民アンケート調査概要

1-1. アンケート調査の目的

総合発展計画、総合戦略を広く民意の反映された計画とするため、前期基本計画策定時（平成26年度）からの経年変化も踏まえた町民意向を把握することを目的としたアンケート調査を実施しました。

1-2. 調査の概要

- ① 調査期間：令和2年3月16日～令和2年3月31日
- ② 対象者：18歳以上の住民2,000人を無作為抽出
- ③ 配布回収：郵送配布、郵送回収
- ④ 回収数：842通（4月14日回収分まで有効）、42.1%

1-3. 設問設計

設問項目と目的は以下のとおりです。

なお、設問設計にあたっては、できる限り前期基本計画策定時（H26）との比較が可能となるよう留意しました。

次ページ以降に調査票を載せます。

H26 調査	今回調査	備考
属性	属性	・職業のカテゴリを変更 ・仮設住宅の入居の有無を削除 ・住居形態と就業場所を追加
町への愛着	町への愛着	・変更なし
定住意向	定住意向	・変更なし
生活環境の満足度、重要度	生活環境の満足度、重要度	・前期基本計画に合わせ、一部選択肢を変更
暮らしやすさ	暮らしやすさ	・変更なし
望ましい町の将来像	望ましい町の将来像	・一部選択肢の表現を変更
充実してほしい公共施設	充実してほしい公共施設	・一部選択肢の表現を変更
まちづくりへの参加意思	まちづくりへの参加意思	・変更なし
参加したい活動	参加したい活動	・変更なし
町の将来人口	町の将来人口	・変更なし
—	地方創生事業の認知度および今後の展開	・設問を追加
—	SDGsで特に力を入れるべきゴール	・設問を追加
—	新役場庁舎周辺の土地利用	・設問を追加
自由意見	自由意見	・変更なし

第5次亶理町総合発展計画（後期基本計画）及び 第2期亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に関する アンケート調査へのご協力をお願い

町民の皆様には、日ごろから町政へのご支援、ご協力をいただきまして、心から感謝を申し上げます。「第5次亶理町総合発展計画」は、平成28年度から令和7年度までの10年間を計画期間とした、町政を運営していくための最も基本的な指針です。令和2年度に前期基本計画期間が終了するため、この度、令和3年度から令和7年度までの「後期基本計画」を検討する段階となりました。

また、人口減少に対応しながら、地方創生による亶理町の振興を図るために平成28年度に策定した「亶理町総合戦略」も、第1期計画期間を終え、「第2期亶理町総合戦略」を策定することとなりました。

これら2つの計画は、震災から着実に復興の歩みを進めてきた亶理町が将来に渡り発展するとともに、住みよいまちの実現を目指すための重要な基礎となるものです。さらに、計画の推進にあたっては、世界共通の目標であるSDGs（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）の考え方を取り入れることで、基本理念である「また来たくなるまち・ずっと住みたくなるまち わたり」の実現を確かなものとしていきます。

計画策定のためには、これまで町が計画に基づき実施してきた施策の評価と検証が必要です。つきましては、町民の皆様のご意見、ご要望をお聞きし、諸施策にその意向を反映させ、町民と行政が一体となってこの計画をつくりあげていくため、アンケート調査を実施することといたしました。

本調査は18歳以上の町内にお住まいの方々の中から無作為に2,000人を抽出し、無記名方式で行います。また、この2計画の策定資料としてのみ分析・使用するものですので、回答いただいたことにより皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。

なお、調査の集計結果は亶理町の広報紙等でお知らせする予定です。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

亶理町長 山田 周伸

※ご記入の前にお読みください※

- アンケートは、対象とさせていただいた（あて名の）ご本人がご回答ください。
- 各設問の回答は、あなたのお考えにもっとも近いものを選び、その番号に『○』をつけてください。『○』の数は、設問ごとに指定されております。また、『その他』に当てはまる場合は、その理由や内容を記入してください。

ご記入後のアンケート調査票は、同封しました返信用封筒に入れて、**令和2年3月31日(火)までに、切手を貼らずに投函してください。**

※ ご不明な点やご質問等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

亶理町役場 企画財政課 企画班 住所：〒989-2393 宮城県亶理郡亶理町字悠里1番地
電話：0223-34-0505 メール：info@town.watari.miyagi.jp

問 1 あなたご自身のことについてお聞きします。次のそれぞれの項目について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) あなたの性別は。

1	男
2	女

(2) あなたの年齢は。

1	10 歳代	3	30 歳代	5	50 歳代	7	70 歳代
2	20 歳代	4	40 歳代	6	60 歳代	8	80 歳以上

(3) 現在あなたを含め、ご家族何人で暮らしていますか。

1	1 人暮らし	3	3 人	5	5 人
2	2 人	4	4 人	6	6 人以上

(4) 現在のお住まいの形態を教えてください。

1	持ち家	2	賃貸・借家	3	公営住宅	4	社宅・寮
---	-----	---	-------	---	------	---	------

(5) あなたが住んでいるところはどの地区ですか。

1	亘理地区	3	逢隈地区	5	吉田東部地区
2	荒浜地区	4	吉田西部地区		

(6) 亘理町にいつ頃からお住まいですか。

1	終戦（昭和 20 年 8 月 15 日）以前から
2	終戦後～昭和 63 年
3	平成元年～平成 23 年（震災前）
4	震災以降

(7) あなたのご職業は。（※2 つ以上該当する場合は主なものを 1 つ選んで下さい）

1	農林漁業	5	公務員	9	無職
2	会社員	6	パート、アルバイト	10	その他（_____）
3	自営業、自由業	7	専業主婦(夫)		
4	団体職員	8	学生		

(8) 就業場所は。（※2 つ以上該当する場合は主なものを 1 つ選んで下さい）

1	亘理町内
2	県内（具体的に：_____）
3	県外（具体的に：_____）

※○は1つ

亶理町の生活環境に対する評価についてお聞きします。

問 2 あなたは、亶理町に「自分の町」としての愛着をお持ちですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1	愛着を感じている
2	やや愛着を感じている
3	あまり愛着を感じていない
4	愛着を感じていない

※○は1つ

問 3 あなたは、これからも亶理町に住み続けたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1	住み続けたい
2	どちらかと言えば住み続けたい
3	どちらかと言えば住み続けたくない
4	住み続けたくない

※○は1つ

問 4 亶理町の生活環境についてお聞きします。満足度、重要度それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	これまでの施策推進の満足度				今後の施策推進における重要度			
	満足している	概ね満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
例. 豊かな自然環境の保全	④	3	2	1	4	③	2	1
1) 調和のとれた土地利用	4	3	2	1	4	3	2	1
2) 豊かな自然環境の保全	4	3	2	1	4	3	2	1
3) 市街地や公共ゾーンの整備	4	3	2	1	4	3	2	1
4) 道路の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
5) 公共交通機関の便利さ	4	3	2	1	4	3	2	1
6) インターネット環境など情報通信体系の強化	4	3	2	1	4	3	2	1
7) 公営住宅・宅地の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
8) 定住の促進	4	3	2	1	4	3	2	1
9) 公園・緑地・広場の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
10) 上水道の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
11) 下水道等の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
12) 騒音・振動・悪臭等の環境対策	4	3	2	1	4	3	2	1
13) 省エネ対策や新エネルギーの活用	4	3	2	1	4	3	2	1

	これまでの施策推進の 満足度				今後の施策推進における 重要度			
	満足している	概ね満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
14) 美しい自然景観や街並み景観の形成	4	3	2	1	4	3	2	1
15) ごみの分別収集・処理、リサイクル体制の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
16) 葬祭施設の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
17) 農林業の振興	4	3	2	1	4	3	2	1
18) 水産業の振興	4	3	2	1	4	3	2	1
19) 工業の振興	4	3	2	1	4	3	2	1
20) 商業の振興	4	3	2	1	4	3	2	1
21) 日常の買物の便利さ	4	3	2	1	4	3	2	1
22) 観光の振興	4	3	2	1	4	3	2	1
23) 雇用対策と勤労者の福利厚生	4	3	2	1	4	3	2	1
24) 学校などの教育環境の充実	4	3	2	1	4	3	2	1
25) 生涯学習活動、芸術・文化活動や施設の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
26) スポーツ活動や施設の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
27) 文化財の保護・伝承及び活用	4	3	2	1	4	3	2	1
28) 国際交流・地域間交流	4	3	2	1	4	3	2	1
29) 町民の心と体の健康づくり	4	3	2	1	4	3	2	1
30) 保健・医療体制や施設の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
31) 地域福祉体制や施設の整備	4	3	2	1	4	3	2	1
32) 児童福祉、子育て支援の充実	4	3	2	1	4	3	2	1
33) 高齢者福祉	4	3	2	1	4	3	2	1
34) 障がい者福祉	4	3	2	1	4	3	2	1
35) 住民と行政の協働によるまちづくり	4	3	2	1	4	3	2	1
36) 行政情報や催事情報の提供（広報・広聴活動）	4	3	2	1	4	3	2	1
37) コミュニティ活動や集会所などの整備	4	3	2	1	4	3	2	1
38) ボランティア活動やNPO活動支援	4	3	2	1	4	3	2	1
39) 男女共同参画社会の推進	4	3	2	1	4	3	2	1
40) 防犯、交通安全施設の整備や体制強化	4	3	2	1	4	3	2	1

	これまでの施策推進の満足度				今後の施策推進における重要度			
	満足している	概ね満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
41) 消防・防災・減災対策	4	3	2	1	4	3	2	1
42) 行財政運営の効率化	4	3	2	1	4	3	2	1
43) 広域行政や多様な地域連携の推進	4	3	2	1	4	3	2	1
44) 震災の伝承	4	3	2	1	4	3	2	1

問 5 亶理町の生活環境を総合的にみて、亶理町は暮らしやすいと思いますか。当てはまるものの1つに○をつけてください。

1	暮らしやすい
2	概ね暮らしやすい
3	やや暮らしにくい
4	暮らしにくい

※○は1つ

亶理町のこれからのまちづくりについてお聞きします。

問 6 あなたは、亶理町が将来どのようなまちになってほしいと思いますか。あなたの考えに最も近い番号3つまでに○をつけてください。

1	自然や環境の保護・保全を優先する、 <u>環境保全のまち</u>
2	快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する、 <u>快適住環境のまち</u>
3	6次産業化 ^(※注) も視野に入れ、農林水産業を中心として発展する、 <u>農林水産業のまち</u>
4	買い物の利便性を高める商業地整備や工業発展のための企業誘致を推進する、 <u>商工業のまち</u>
5	人にやさしい保健・医療・福祉の充実や高齢化対策を進める、 <u>健康福祉のまち</u>
6	子育てしやすい環境整備に力を入れる、 <u>子育て支援のまち</u>
7	魅力的な働く場・住む場を生み出し、 <u>住む魅力にあふれるまち</u>
8	生涯学習活動や芸術・文化・スポーツ活動が活発な、 <u>生涯学習・スポーツ・文化のまち</u>
9	歴史的資源を大切にしまちづくりに生かす、 <u>歴史のまち</u>
10	観光や国内外の交流事業を進める、 <u>観光・交流のまち</u>
11	町民と行政等によりまちづくりを行う、 <u>地域協働のまち</u>
12	社会の対等な構成員として、男女の人権が尊重される、 <u>男女共同参画のまち</u>
13	その他（具体的に： _____ ）

※複数選択可（最大3つまで）

※注）「6次産業化」…農林水産漁業者が、それを原材料とした加工食品の製造・販売などにも業務展開すること。

問 7 あなたが、亶理町にあればよい、あるいはすでにあるがその数が足りない、もっと整備・充実してほしいと思う公共施設は何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1	文化施設	9	大学、短大、専門学校
2	診療所	10	地区公民館（交流センター）
3	総合病院	11	町民会館
4	障がい者福祉施設	12	屋外スポーツ施設（例：サッカー場、ゲートボール場など）
5	高齢者福祉施設	13	屋内スポーツ施設（例：体育館、室内プールなど）
6	幼稚園、保育所	14	公園・広場
7	小・中学校	15	海浜・河川公園
8	高校	16	その他（具体的に：_____）

※複数選択可（最大3つまで）

問 8 あなたは、今後の亶理町のまちづくりを進めていくうえで、何らかの形で参加したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。※○は1つ

1	積極的に参加したい	} → 問9へお進み下さい。
2	ある程度参加してもいいと思う	
3	あまり参加したくない	} → 問10へお進み下さい。
4	参加する気はない	

問 9 問8で1、または2に○を付けた方にお聞きします。

参加したい活動のすべてに○を付けてください。 ※複数選択可（当てはまるものすべて）

1	町内会などの行事や防犯・防災の地域活動
2	清掃、環境保全などの環境活動
3	介護ボランティアなど福祉活動
4	託児ボランティアなど子育て支援活動
5	文化関連のボランティアや各種イベントの運営などまちづくり活動
6	町政に関する情報を発信する活動
7	審議会や各種委員会などでの委員活動
8	町民が行政と協働で条例や各種計画をつくる活動
9	その他（具体的に：_____）

問 10 亶理町の将来人口について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近い番号1つに○をつけてください。※（令和2年1月31日現在：33,612人）※○は1つ

1	積極的に定住人口の増加を図るべきである
2	現在人口の維持を目標にするべきである
3	定住人口の減少を極力抑えつつ、観光振興などにより交流人口の増加を図るべきである
4	その他（具体的に：_____）

巨理町で実施してきた地方創生事業についてお聞きします。

問 11 以下に挙げる事業は、巨理町が国からの交付金などを活用して平成 28 年度から実施してきた地方創生事業です。

あなたはこれらの取組について、ご存知でしたか？

また、今後の展開について、お考えをお聞かせください。

(認知度、今後の展開それぞれに 1 つずつ○)

	取組の認知度			今後の展開		
	よく知っている	聞いたことはある	知らない	続けて実施してほしい	一部内容を見直して実施してほしい	今期で終了で良い
1) 映画館、You Tube、Facebookでの巨理町CMの上映 <small>(タレントのゆうたろう氏起用)</small>	1	2	3	A	B	C
2) 鳥の海スマートインターチェンジ付近でのPR看板の設置 <small>(タレントのゆうたろう氏起用)</small>	1	2	3	A	B	C
3) フリーマガジンや雑誌への観光情報等の掲載	1	2	3	A	B	C
4) 移住・交流・観光パンフレット、ポスターの作成	1	2	3	A	B	C
5) 各種イベントブースへの出展 (はらこめし、いちごなど)	1	2	3	A	B	C
6) みやぎ「県南浜街道」周遊ルートの設定と誘客プロモーション	1	2	3	A	B	C
7) はらこめしのPR (全国物産展への出展、ラジオなどのメディアへの広報活動、全国へのPR、はらこめし料理教室、はらこめし500円引きクーポンなど)	1	2	3	A	B	C
8) ギネス世界記録に挑戦 いちごの一斉摘み取りイベント	1	2	3	A	B	C
9) 観光セミナーの開催	1	2	3	A	B	C
10) 事業者や個人の商品開発セミナーの開催	1	2	3	A	B	C
11) 日南市、磐田市、巨理町の農産物ブランド化連携推進協議会の発足	1	2	3	A	B	C
12) 地元農業高校生対象のいちご就農体験事業	1	2	3	A	B	C
13) 通販サイト「みんなの巨理」の構築	1	2	3	A	B	C
14) 周遊ナビウェブサイト「ぶらっとわたり」の構築	1	2	3	A	B	C
15) 鹿島保育所への遊具設置と子育て相談の受付	1	2	3	A	B	C
16) 「孫育て・他孫育て楽しみ隊」の開催	1	2	3	A	B	C
17) 保育施設におけるインフルエンザ感染予防対策 (消毒薬の超音波噴霧)	1	2	3	A	B	C
18) 荒浜児童館への放課後児童クラブの開設	1	2	3	A	B	C
19) 「みんなで遊ぼう公園まっぷ」の作成	1	2	3	A	B	C
20) 子ども医療費の無償化の拡大 (中学3年生まで)	1	2	3	A	B	C
21) わたりシーサイドベース (seaside base) の建設	1	2	3			

SDGs（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）について お聞きします。

SDGsは、人類及び地球の持続可能な開発のために達成すべき課題とその具体目標です。国連加盟の193カ国において2030年度までに達成するものとして、17のゴール（目標）と169のターゲット（具体目標）で構成されています。

この目標は、国だけでなく市町村レベルでも積極的に取り組むことで、少しずつ達成に向かうものであり、これらの取組を推進することで、住民の生活の質の向上や地方創生にも通じるものです。

今後、亶理町でもSDGsの考え方を取り入れて各種事業を進めていくこととしており、今回見直す後期基本計画にも盛り込む予定です。

問 12 以下の17のゴールのうち、亶理町で特に重要と考えるものはどれですか？当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1	貧困をなくそう	10	人や国の不平等をなくそう
2	飢餓をゼロに	11	住み続けられるまちづくりを
3	すべての人に健康と福祉を	12	つくる責任 つかう責任
4	質の高い教育をみんなに	13	気候変動に具体的な対策を
5	ジェンダー平等を実現しよう	14	海の豊かさを守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	15	陸の豊かさも守ろう
7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	16	平和と公正をすべての人に
8	働きがいも経済成長も	17	パートナーシップで目標を達成しよう
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	※複数選択可（最大3つまで）	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新しい役場庁舎周辺の今後のあり方についてお聞きします。

問 13 1月6日に役場庁舎が巨理駅の東側に開庁しました。
今後の庁舎周辺の土地利用のあり方について、あなたのお考えに一番近いものの番号1つに○をつけてください。

1	住宅などの宅地開発を行うべきである
2	生活利便施設（スーパーやコンビニ、銀行、医療機関など）の立地を進めるべきである
3	公園や広場など、住民の憩いの場をつくるべきである
4	今の農地を保全していくべきである
5	その他（ ）

※○は1つ

巨理町の現状や将来について、ご自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

質問は以上です。

記入漏れがないかももう一度お確かめの上、アンケート票を返信用の封筒に入れて、
3月31日（火）までに投函してください。切手は不要です。

ご協力ありがとうございました。



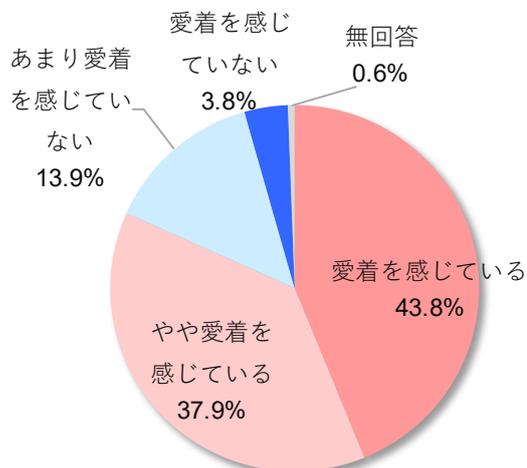
巨 理 町

2. 集計結果

愛着（問2）、定住意向（問3）

【愛着】

(1) 「愛着を感じている」と「やや愛着を感じている」の合計で8割強。

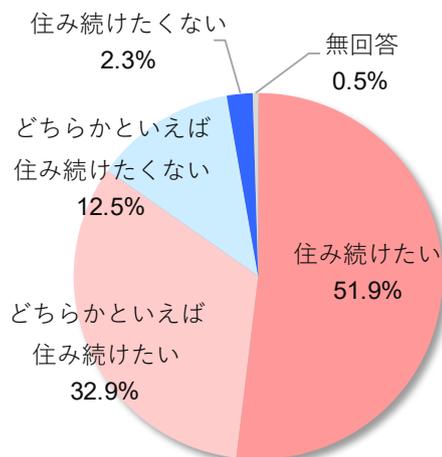


No.	カテゴリー名	n	%
1	愛着を感じている	369	43.8%
2	やや愛着を感じている	319	37.9%
3	あまり愛着を感じていない	117	13.9%
4	愛着を感じていない	32	3.8%
	無回答	5	0.6%
	全体	842	100.0%

(2) H26と比較すると、10代の愛着が大きく増加したが、20代と40代～60代、吉田東部の愛着が減少している。

【定住意向】

(3) 「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」の合計で8割強。



No.	カテゴリー名	n	%
1	住み続けたい	437	51.9%
2	どちらかといえば住み続けたい	277	32.9%
3	どちらかといえば住み続けたくない	105	12.5%
4	住み続けたくない	19	2.3%
	無回答	4	0.5%
	全体	842	100.0%

(4) H26と比較すると、特に20代と吉田東部の定住意向が低下している。

生活環境（問4、問5）

【満足度】

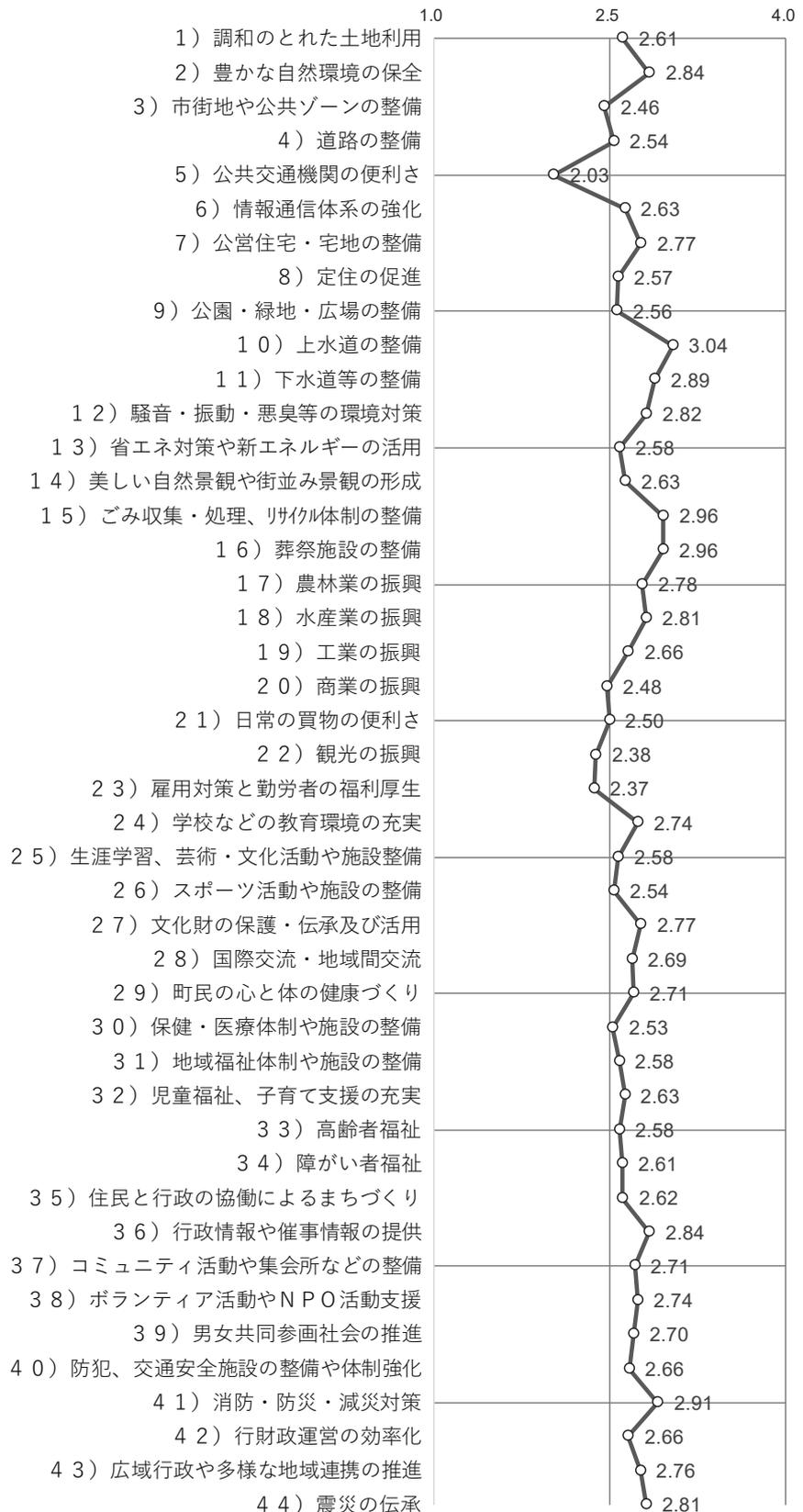
(5) 生活環境は概ね満足側の傾向にあるが、「公共交通機関の便利さ」が突出して不満傾向を示す。

(6) 10歳代と終戦前からの居住者の満足度が高く、20歳代と50歳代、平成元年～震災前の居住者が低い傾向にある。

(7) 定住意向が低い回答者の満足度が特に低いのは、「公共交通機関の便利さ」「日常の買い物の便利さ」「保健・医療体制や施設の整備」。

(8) H26と比較すると、全体的に満足度は上昇傾向にある。満足度が低下した項目は少ない中で、「公共交通機関の便利さ」「日常の買い物の便利さ」の低下が目立つ。

※「満足」を4点、「やや満足」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点として、加重平均値を算出した。この場合、2.5点より上の点数になるほど満足度が高いと言える



【重要度】

(9) すべての施策で重要側にあり、中でも「保健・医療体制の充実」「公共交通機関の便利さ」「日常の買い物の便利さ」が高い。重要度が特に高い項目は、満足度が特に低い項目と概ね合致する。

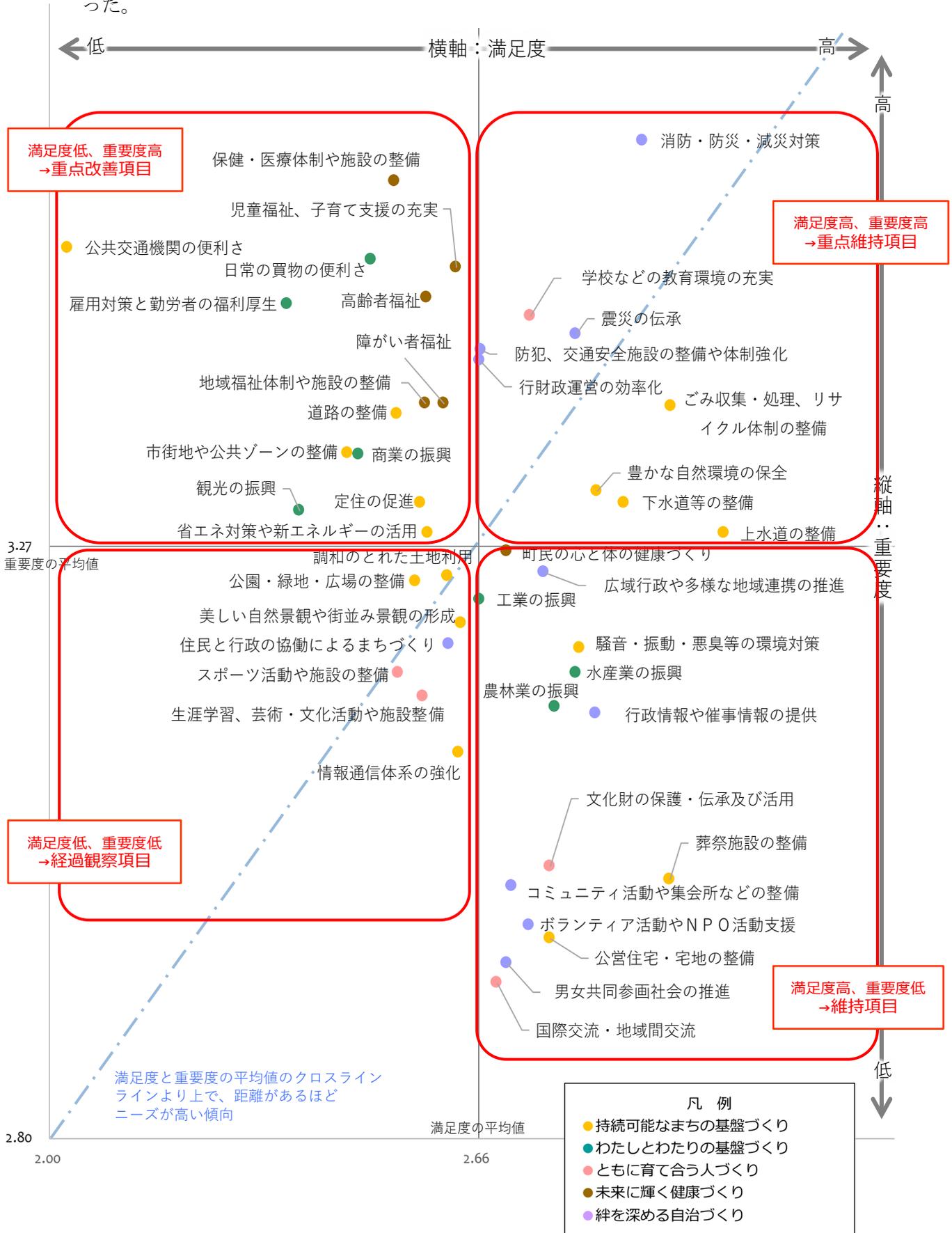
(10) H26 と比較すると、重要度は全体的に低下傾向にある。中でも、「公営住宅・宅地の整備」や「定住の促進」の重要度が低下している。

※「重要」を4点、「やや重要」を3点、「やや重要でない」を2点、「重要でない」を1点として、加重平均値を算出した。この場合、2.5点より上の点数になるほど重要度が高いと言える。



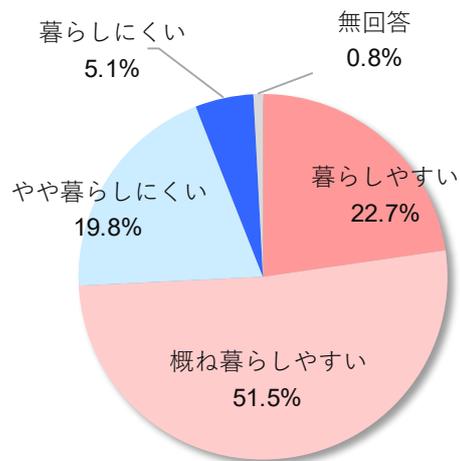
【満足度と重要度の散布図によるカテゴライズ】

(11) 満足度と重要度を点数化して散布図を作成し、施策のカテゴライズを行った。【重点改善項目】としては、「持続可能な基盤づくり」、「わたしとわたりの基盤づくり」、「未来に輝く健康づくり」の項目が分類され、中でも『公共交通機関の利便性』『保健・医療体制や施設整備』『子育て支援』『日常の買い物の便利さ』『雇用対策』『高齢者福祉』のニーズが高い結果となった。



【暮らしやすさ】

(12) 「暮らしやすい」と「概ね暮らしやすい」の合計で7割強。属性別では愛着や定住意向と同様の傾向を示す。

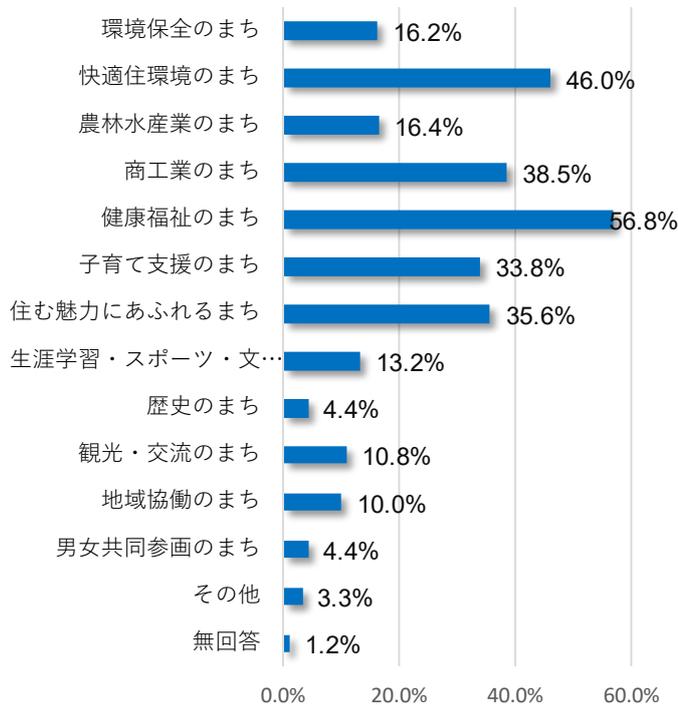


No.	カテゴリー名	n	%
1	暮らしやすい	191	22.7%
2	概ね暮らしやすい	434	51.5%
3	やや暮らしにくい	167	19.8%
4	暮らしにくい	43	5.1%
	無回答	7	0.8%
	全体	842	100.0%

(13) H26 と比較すると、30代、40代の評価は上昇したが20代が大きく低下し、地区別では吉田東部が低下している。これも定住意向と同様の傾向を示している。

将来像（問 6）

(14) 望ましい町の将来像は「健康福祉のまち」が1位、次いで「快適住環境のまち」。この順位はH26と同じ。ほぼ全ての属性でこの傾向だが、20代と30代は「子育て支援のまち」が1位。

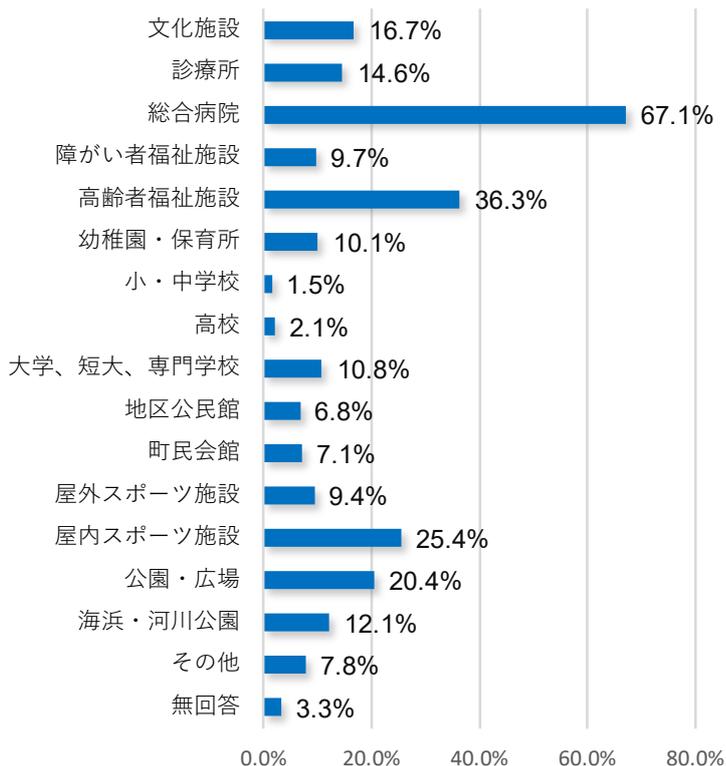


No.	カテゴリー名	n	%
1	環境保全のまち	136	16.2%
2	快適住環境のまち	387	46.0%
3	農林水産業のまち	138	16.4%
4	商工業のまち	324	38.5%
5	健康福祉のまち	478	56.8%
6	子育て支援のまち	285	33.8%
7	住む魅力にあふれるまち	300	35.6%
8	生涯学習・スポーツ・文化のまち	111	13.2%
9	歴史のまち	37	4.4%
10	観光・交流のまち	91	10.8%
11	地域協働のまち	84	10.0%
12	男女共同参画のまち	37	4.4%
13	その他	28	3.3%
	無回答	10	1.2%
	全体	842	100.0%

充実してほしい公共施設（問 7）

(15) 充実してほしい公共施設は、「総合病院」が1位、大きく差を開けて「高齢者福祉施設」が2位。

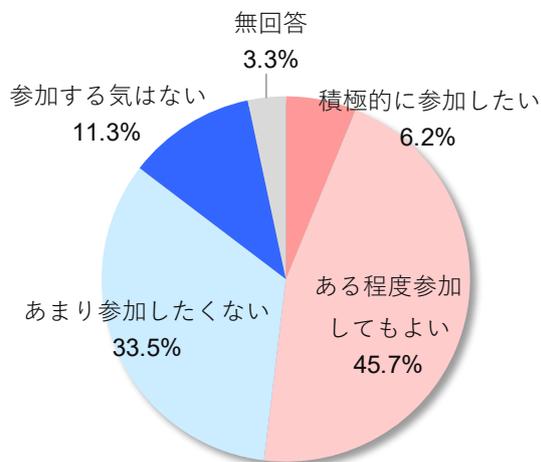
(16) 町の将来像と充実してほしい公共施設については、H26と比較しても得票順位はほぼ変わらない。



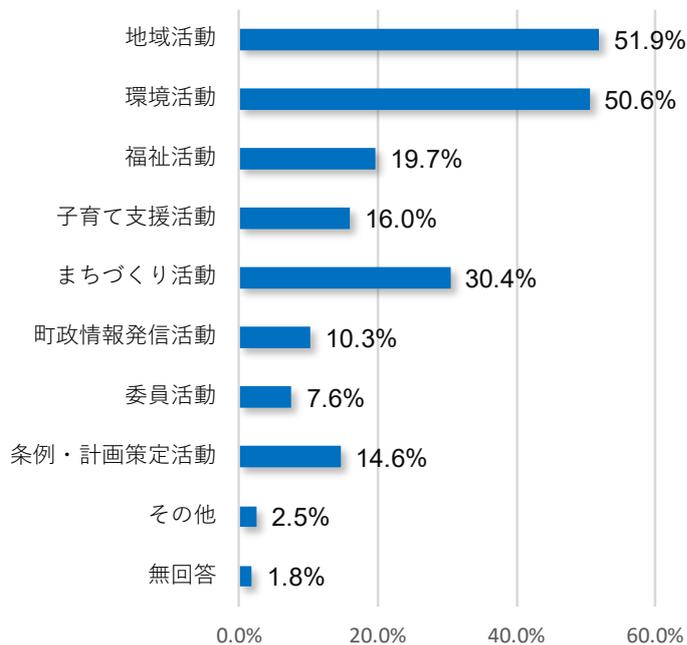
No.	カテゴリー名	n	%
1	文化施設	141	16.7%
2	診療所	123	14.6%
3	総合病院	565	67.1%
4	障がい者福祉施設	82	9.7%
5	高齢者福祉施設	306	36.3%
6	幼稚園・保育所	85	10.1%
7	小・中学校	13	1.5%
8	高校	18	2.1%
9	大学、短大、専門学校	91	10.8%
10	地区公民館	57	6.8%
11	町民会館	60	7.1%
12	屋外スポーツ施設	79	9.4%
13	屋内スポーツ施設	214	25.4%
14	公園・広場	172	20.4%
15	海浜・河川公園	102	12.1%
16	その他	66	7.8%
	無回答	28	3.3%
	全体	842	100.0%

協働のまちづくり（問8、問9）

(17) まちづくりへの参加意欲は、5割強が参加意欲を示している。H26と比較すると、10代と30代が微増したが、それ以外の年代含め、性別、居住地区、定住意向の全てで減少している。なお、参加したい活動は「地域活動」と「環境活動」が最多。



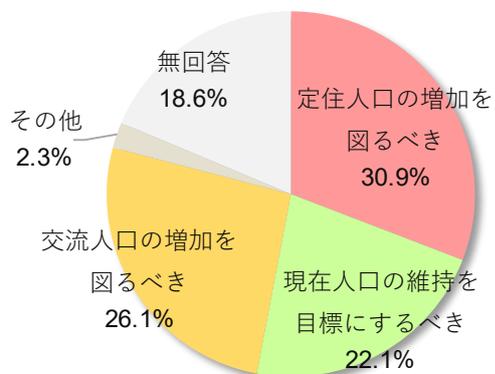
No.	カテゴリー名	n	%
1	積極的に参加したい	52	6.2%
2	ある程度参加してもよい	385	45.7%
3	あまり参加したくない	282	33.5%
4	参加する気はない	95	11.3%
	無回答	28	3.3%
	全体	842	100.0%



No.	カテゴリー名	n	%
1	地域活動	227	51.9%
2	環境活動	221	50.6%
3	福祉活動	86	19.7%
4	子育て支援活動	70	16.0%
5	まちづくり活動	133	30.4%
6	町政情報発信活動	45	10.3%
7	委員活動	33	7.6%
8	条例・計画策定活動	64	14.6%
9	その他	11	2.5%
	無回答	8	1.8%
	非該当	405	
	全体	437	100.0%

将来人口（問10）

(18) 「定住人口の増加を図るべき」が31%で最多、次いで「交流人口の増加を図るべき」が26%。

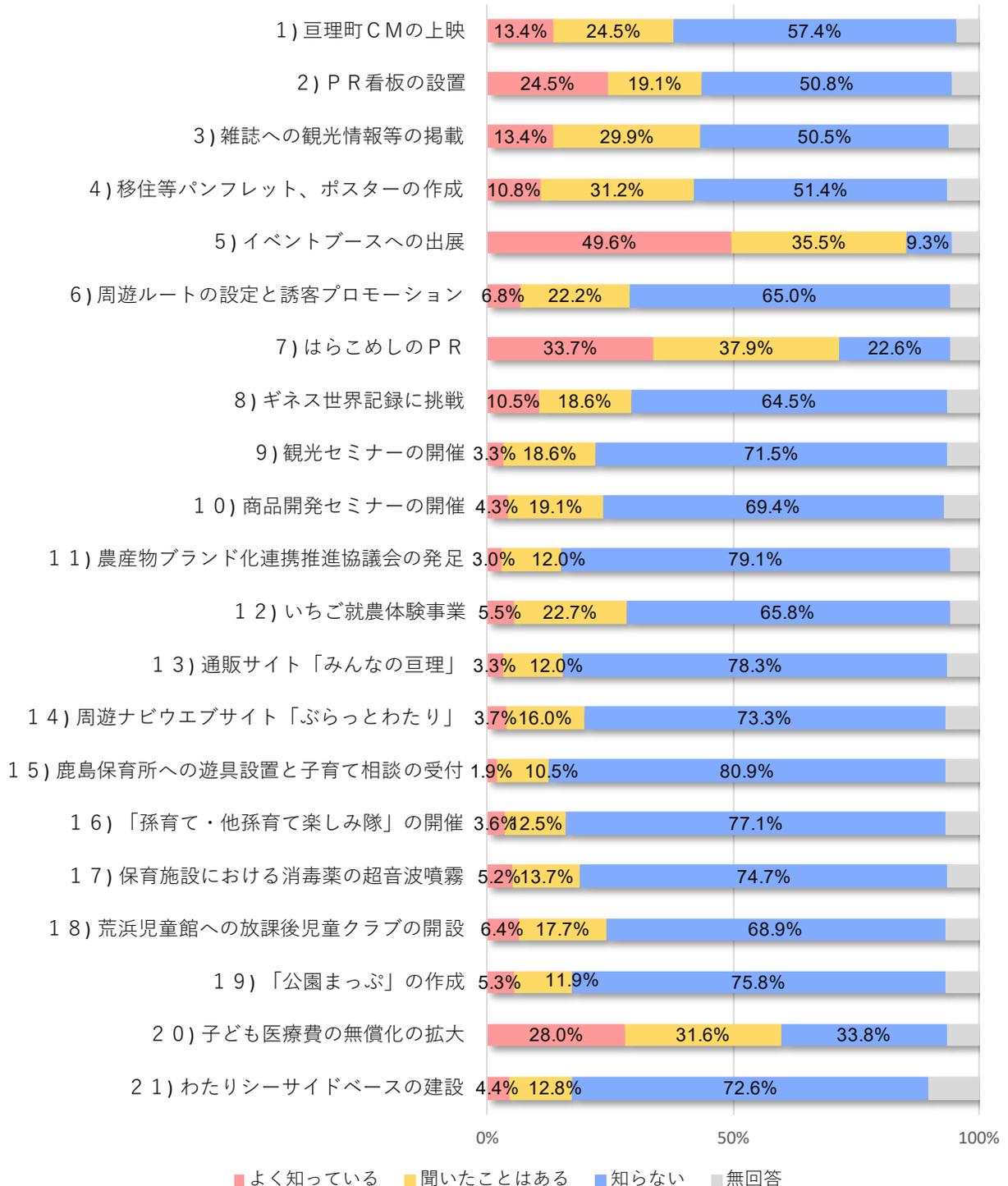


No.	カテゴリー名	n	%
1	定住人口の増加を図るべき	260	30.9%
2	現在人口の維持を目標にするべき	186	22.1%
3	交流人口の増加を図るべき	220	26.1%
4	その他	19	2.3%
	無回答	157	18.6%
	全体	842	100.0%

地方創生事業（問 11）

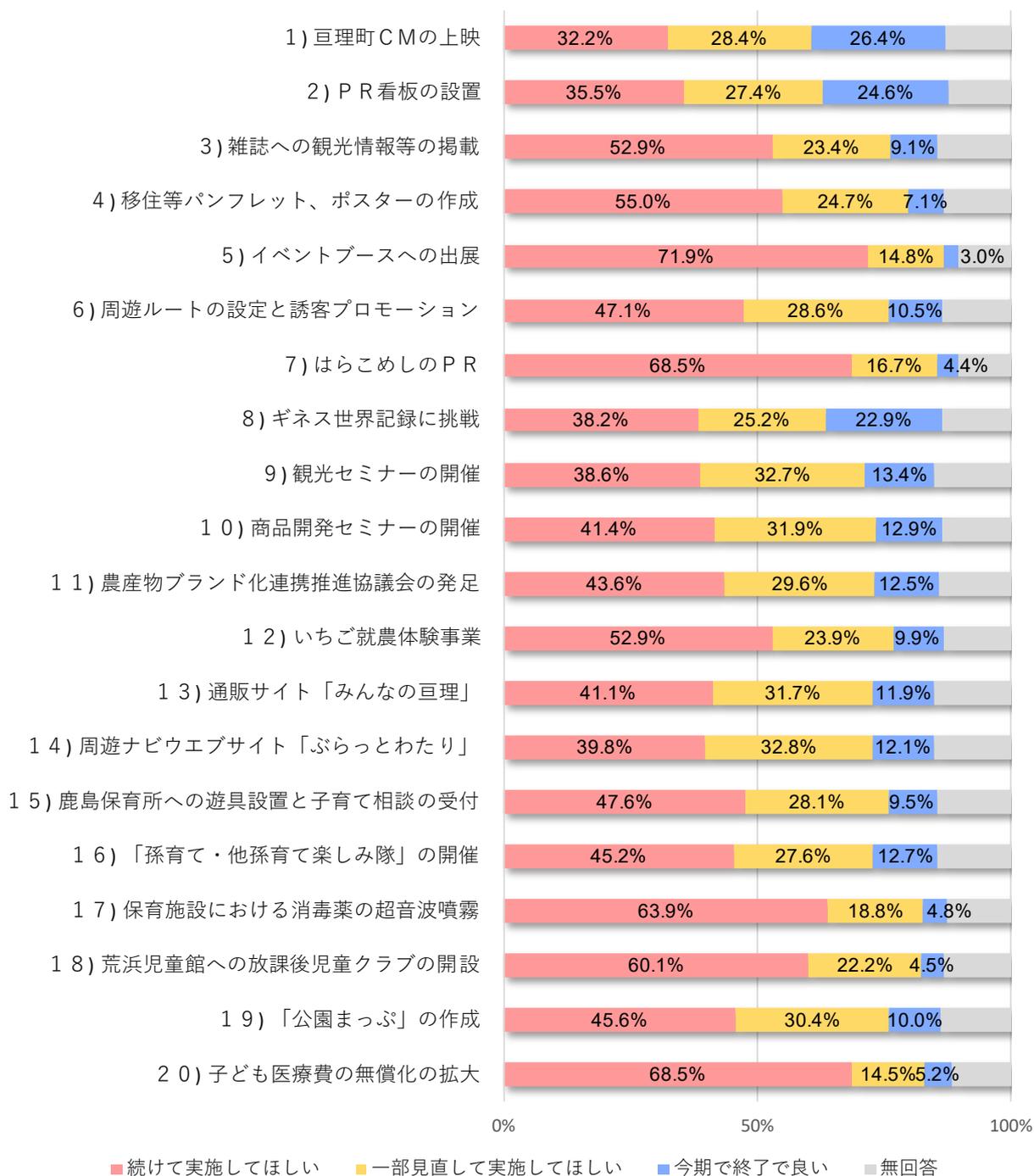
【認知度】

(19) 認知度は全体的に低い。ただし、「イベントブースへの出展」と「はらこめしのPR」「子ども医療費無償化の拡大」は高い。



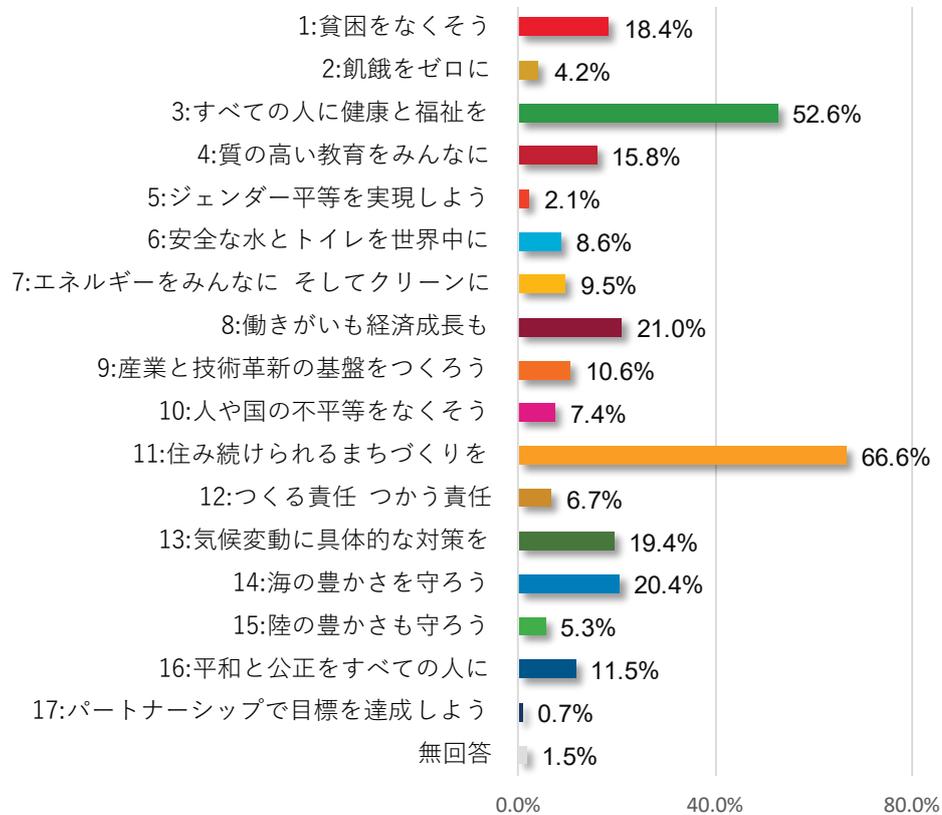
【今後の展開】

(20) 今後の展開は、全ての施策で今後の事業継続が望まれている。認知度が高い施策は、事業継続のニーズも高い傾向にある。



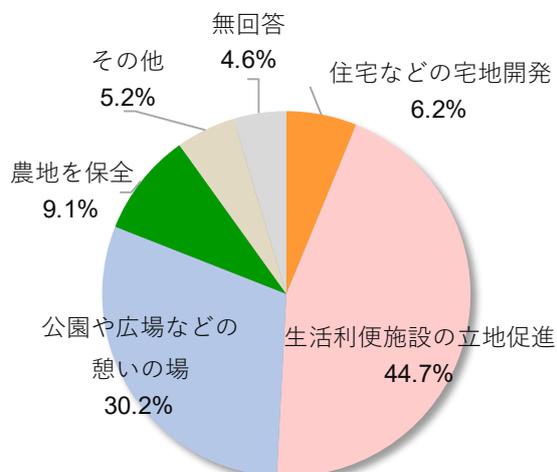
特に力を入れるべきSDGsのゴール（問12）

(21) 「11：住み続けられるまちづくりを」が最多、次いで「3：すべての人に健康と福祉を」が続き、望ましい町の将来像とほぼ合致する。



役場周辺の土地利用（問13）

(22) 「生活利便施設の立地促進」が最多、次いで「公園や広場などの憩いの場」。



No.	カテゴリー名	n	%
1	住宅などの宅地開発	52	6.2%
2	生活利便施設の立地促進	376	44.7%
3	公園や広場などの憩いの場	254	30.2%
4	農地を保全	77	9.1%
5	その他	44	5.2%
	無回答	39	4.6%
	全体	842	100.0%

自由意見

回答者 840 名中、341 名から自由意見の記述がありました。
以下に傾向をまとめます。

町民バス、公共交通機関の利便性向上を求める意見が最多

- ・さざんか号とわたりん号の土日運行、路線の延伸や見直し、運行本数の増強などが強く求められており、自由意見の中で最多である。高齢者からの意見が多いが、自家用車を持たない住民や子育て世代、今後免許返納を考える世代からも出されている。
- ・町民バスの運行路線として、(近隣市町含めた) 病院、新役場庁舎、スーパーなどへのアクセス向上が特に求められている。
- ・JR 常磐線の複線化や運行本数の増加の意見も複数ある。併せて、亘理駅に東口改札やエレベーターを設置してほしいという意見が多い。
- ・自家用車に頼らずに公共交通機関や歩いて暮らせるまちづくりを望む意見も複数出されている。

次いで多い要望が医療機関の充実

- ・総合病院の整備を求める声が多く、高齢者と子育て世代からの意見が大半を占める。特に、最近なくなった耳鼻科の復活が求められている。
- ・仙台や岩沼の病院に行かざるを得ない現状について、不便と不安の声が寄せられている。

買い物環境の充実や企業誘致が求められている

- ・大型ショッピングセンターのほか、身近なスーパーやコンビニの要望も多く、傾向として吉田東部と逢隈の住民から多く寄せられている。
- ・外食産業や娯楽施設が少ないので誘致してほしいという意見は、子育て世代や若者に多い。
- ・ショッピングセンターや企業誘致により、雇用の創出も期待されている。
- ・役場庁舎が移転したことによる街なかの衰退が危惧されており、個人商店を含めた商店街の活性化が望まれている。

ハード整備では道路および付帯施設、公園の意見が多い

- ・道路整備自体の要望はそれほど見られないが、役場庁舎へのアクセス向上や通学路の安全性確保の意見が複数出されている。
- ・付帯施設として、歩道、信号、街灯 (特に逢隈と荒浜)、駐車場整備の要望が多く、加えて排水路や凸凹の補修など、維持管理の強化も求められている。
- ・公園整備は子育て世代からの意見が大半を占める。子ども達がボール遊びなども自由にできる空間の確保や、遊具の設置、トイレなどの施設の適切な管理が要望されている。

- ・その他として、下水道、スポーツジム、道の駅、文化ホール、マラソンやウォーキングコース、公営墓地や火葬場など、様々な整備要望が出されている。

ソフト対策では**子育て・高齢者支援、安全安心、PRの強化**など多岐に渡る

- ・人口減少下での今後のまちづくりの方向性が重要であり、特に若者の定住支援なくして町の発展は望めないという意見が散見する。
- ・子育て支援については、児童クラブの拡充や教育環境の向上、助成金の整備などが求められている。
- ・高齢者支援については高齢者からの意見が多く、特に移動手段の確保に不安を訴える意見が散見する。また、震災後のふれあいや付き合いの減少に伴い、孤独であるという声が複数出されている。
- ・介護や障がい者への支援は、助成金や施設整備などの要望が挙げられている。
- ・安全安心については防災、特に水害対策が強く求められており、防災無線が聞きづらいという意見もある。
- ・町の各種PR強化による活性化を望む意見が多い。特に、いちごが山元町の後塵を拝していること、たくさんある良いもの・資源が生かされていないことを指摘する意見が散見する。
- ・文化的な発展という視点が抜けているのではないかという指摘もある。
- ・活性化のアイデアとして、鳥の海温泉や悠里館の活用、イベントの開催などが出されている。
- ・農業や水産業の活性化も望まれており、農業は複合化や大型化による競争力強化の意見が出されている。

生活環境や自然環境の維持・改善の意見が出されている

- ・悠里館東側の互理承水路のゴミ撤去や川清掃の要望が複数出されている。
- ・緑や自然が美しい町の維持が求められており、ゴミのポイ捨てや不法投棄対策、空き地や空き家の適正管理や活用などの意見が見られる。

その他、行政運営等に対する意見

- ・新役場庁舎について、空きスペースを有効活用してほしいといった意見が複数出されている。具体的には、学生の自習室、談話室、軽運動スペース、休憩スペース、ATMなどである。なお、休日窓口の開設要望もある。
- ・庁舎周辺の土地利用は様々な意見が出されているが、土地所有者への丁寧な説明が不可欠であるとされている。
- ・議員の職務や責任に対する意見が出されている。役場職員の対応改善要望と感謝の声は同程度である。また、震災時の対応に感謝する内容も複数出されている。

- ・山元町などとの合併を視野に入れた近隣と連携したまちづくりの必要性を挙げる声と、合併せずに独自のまちづくりを進めるべきという声は同数程度出されている。
- ・町の様々な施設については、必要に応じ統廃合を行ったり、近隣市町と共有するなどの意見が出されている。
- ・税金や水道料金が低いといった意見も複数出されている。また、適切な行財政運営が望まれており、一部民間や住民の力も導入すべきという意見もある。
- ・新型コロナの感染予防対策を不安視する意見も見られる。
- ・アンケートの設問が抽象的で分かりづらい（特に問 11 の SDG s）という意見が複数出されている。
- ・まちづくりやボランティア、震災の語り部に参加したいという意見が散見する。また、亘理町は気候が温暖で住みやすい町であり、より良い町になってほしいという声も複数出されている。具体的には、「安心して」「住み続けられる」「魅力ある」町などである。